となれば現地の空氣は餘程尖鋭化してゐるから、一刻も早くソ聯がその約束を實行することが極めて肝要であ結果を見るは當然のことである、事件の解決はソ聯兵及艦艇の撤收を一刻も速かに鹹意をもつて行ふにある、兵の撤兵なびに問題の擴大を防ぐためソ聯砲艦の進入せざるやら最初から希望してゐたところであり、から、固補解決すとの報道が廣實ならばまことに結構なことである、わが方としては乾岔子、金阿穆河兩島からのソニ非公式に左の如く述べた

國都ホラル 関都ホラル

外務局談話發表

り乾岔子事件園滿解決すとの報に接し、外務局當局では談話の形式

一日の重光

リ會談で約す

者間の意見は未だ合致をみる 概定しわが公正なる主張を容 概定しわが公正なる主張を容 が表示なる主張を容

れたい
れたい
れたい
れたい
れたい
れたい
れたい
れたい

見の打合せ

兩島占據の

ソ聯軍

屈に義正に遂

撤兵問題

み片歌的に無條件撤退を行 地震を引揚げることを提議 地震を引揚げることを提議 であつてソ聯側の はる大第であつてソ聯側の はる大第であつてソ聯側の

の調整を協議中のところ一日ンス政府の通貨政策變更に鑑り、大変米梯政庁は三國通貨協定 英米兩國政府は近く三國通貨見の一致をみたと傳へられる

二國通

貨協定繼續

記氏(會社員)同 部氏(開)同

男氏(航空會社)

な宮内府職間官 宮內府辭令

特金李哲宣传 等。在宮內府近程處長 後顧免官 (資內特別等官 (資內特別等官 (資內特別等官

邱氏

「ははは、ちゃんさ

「東京國強」一日午後五時より七時まで行はれた重光、リトヴイノッ會談に闘する詳電は二日夜外務省に到達したが右公電によれば會談の内容は一、ソ聯砲艦射撃事件一、撤兵問題
三、緊急事態の緩和策 り氏 如何なる事情の下にあるとしてもまたいづれが正とは重大なる結果を招楽する、ソ聯政府は物質上の損害および死傷に對し賠償要求の權利を留保する 電光大使 事件はソ聯側の挑っても大砲で射つこ 方法が大砲によるものであつて 責任はあげてソ聯側の挑ってあって 方法が大砲によると否とは にはしても大砲で射つこ を責任はあげてソ聯側の挑ってあって を表示大砲に対するものであって を表示大砲に対するものであって を表示大砲に対するものであって を表示大砲によると否とは が行はれた、即ち 事件 ソ聯砲艦射撃

急務は緊張さる空氣の緩和 であつて貴我軍隊が上であることは更に を指見しない、これが救済のため には双方が撤兵することは更い には双方が撤兵する。とは更い が軍隊、砲艦を撥破する。とは更い が電である。たまであることは更い が電である。たまであり望ましたが が電である。たまでありでする。 が電影である。たまでありでする。 が電影である。 が電影である。 が電影である。 が電影である。 を担めである。 を記述を指したが がこのまする。 を記述をが がこのまする。 を記述をが がより、 という。 といる。 という。 といる。 という。 といる。 とい。 といる。 といる。

【東京國通】二日附拓務省群 令左の如旦 拓務書記官 稻垣 征夫 任拓務事務官(二等) 四つ東京殿通」港京中の南朝鮮

南朝鮮總督

重なる監視を續けてゐるとの見解を持し、慎重且つ嚴

拓務省辭令

(大日本ピー

二氏(商業)同國際十氏(土木業)同氏(實業家)同 正氏(議) 同字氏(議) 同字氏(議) 同二氏(同)同

唯丸氏(官吏)同新 市氏(藤榮)同 市氏(藤榮)同 市氏(藤榮)同

ゆふ、釧人こゝにまた

B

もせずに入ってきちや、い

『なんでもありませ

展の本場であったこと きのふは東けふは西

『だべるのはよして、用事を あるのですかい?

『結婚?』 『ばか!』 あるのか?」 弟を、驚いたや

したね。いつも 『毎日仕事をしてゐるんだ』 が毎日なにをし を、このまへあつたごきに 帯兵衛はごりきめたのである でころでは でいる。ころでは でいる。

田中商事の事業





不法占的

びに国島附近に集結中の軍用艦艇の撤收方を命令しリトヴィノフ會談の結果に基き乾岔子、金阿穆河兩リトヴィノフ會談の結果に基き乾岔子、金阿穆河兩

た島民 に委員

る部

ソ聯哨兵

な光

-は題問大重

聯の撤兵は當然

静政府發表「モスクタニ目發國道」、聯政府は三日々ス通信を通じ

の他の要務を終へたので、四 日午前九時東京驛鼓跡任の答 である

氏(満洲酸明協會) 二氏(會社員) 二

可及的速かなる機會に再度會だらに事態を慎重考慮の上、たらに事態を慎重考慮の上、たらに変したといふのではなく、

| 黄に對しつぎの如いが、 スガース通信社を 別人民委員はソ聯 とである、リトロ である、リトロ の権一の方法は、 件の前途に 支局で

に集結中であつた廿隻以上のソ聯砲艦を撤收することにソ聯はさきにソ軍が占據した兩島より撤兵し、また附近約冊分にわたり會談の結果、問題は圓滿に解決した、重光大使は語るでスクワニ日發國通至急報〕重光大使はリトヴィノフ外務人民委員と三日午

同意した

ウアス特派 一日幾國通】軍光

鬪

に語る

田中満兵衛など、古鯛な名をれほごの元氣なら、ごうだ、

『じやあ、最初の五十間をいささはじめる』

「念をおしておくがね、一

が出て行くさ

では、まだわからないだらう めるので、 いかい 仕事をはじめるこさ

道

天儿

使

柔

れ勿す落見を擧壯の此(迎歉入飛)れ來民國 H

記念公會堂

日本柔道軍

氣意の性男華精の本日

七

The All

国

頁易審議委員 可制

曾

「東京國通」輸入為營許可制 は七月末をもつて補期となる が、大嚴省當局では同制度は 今後も存績する意向の如くで あるので東京商工會職所では 同年後貿易審議委員會を開 を関

委員會より

り次の意見を開陳しかあり、これに對し

との説明があり、

本年度簡閱

點

呼

交付不能者

心當り

は速か

本天朝鮮人青年會の一生を表示月全済各地に去る六月全済各

とかけ難れてゐる

同臨時總曾の結果

田(田)田(土)田

今晩の主なる演藝放送一

田(田) 田(土)

時總會を開いて最後

場一年前十時開

三日午後十時から

同臨時總會を開

春季第三次

あ

す〈七月四日〉

定すること」

相清衣はからだ 先づ犯人の第一特徴といふ べきものは雨眼の下五分位 の所に米粒中分位の大きさ のほくらが一個づいあるこ で、犯人は丈五尺内外で とで、犯人は丈五尺内外で とで、犯人は丈五尺内外で とで、犯人は丈五尺内外で

現はる

時ごろ雨燈建図廟新築現場の新京署成松刑事が二日午後八

正書、住所不定無機成毛六三郎(四○)と身元が判り、成 級刑事は「天城縣、成毛」と 松刑事は「天城縣、成毛」と で書ぐものがあり古い犯人捜

▲八・〇〇青田の蛙(京都) ▲八・一〇小唄「夏四題」(東京)藤村孝外▲八・二〇浪花 節(名古屋)浪花亭綾太郎▲ 京)藤村孝外▲八・二〇浪花 第一新人放送當選者津野錦靜 外

組苦力賃

新京總領事館管内在留者本年 産簡関監呼は八月八日から十 六日迄の八日間(十日は休) 新京商業學校で施行されるの で既に該當者に對しては當局 から夫々令狀を交付したが令 状の交付状況に付同館兵 *係 の談に依れは 本年度節関點呼令狀交付成 権は現在迄の所例年に比し でした。

ン草など繁り名

も知らぬ

叢にすだく蟲の音 の花から花と飛び

総多く川岸

部草原でよもぎの香りも

風を満喫しつ」憩ふ邊り

、柏等の大樹欝蒼と繁茂し然の起伏面白く楡、山梨、

六丁のところにて總敷地十敷地は下九台驛の東南方約 一度同公司が施設しつ」ある

めらかにす

(H

ちつくり降り綾く模様である 約一ミリ除の降雨があり終日 駒となり新京では正午までに 政の降雨があり終日

の降雨は南は旅大地方から 「婚納凉列車は絶讚を得て超瀬」スピードを跨る極油動車で夢っつくり降り緻く模様である。本日奉行の豫定であつた公主。員となり今明日二班に分け快い一ミリ餘の降雨があり終日 四日、十日、十一日に幾更

四日

現金百五十餘間を絞殺した上、現金百五十餘間を被殺した上、 明金百五十餘間を被殺した上、 村の少年犯行として一世を職便 せしめなが、犯人生稻重男へ 一五ンの行方は當局離起の捜 に至るまで判明しないので犯 人が遼陽生れである處より見 で新州へ高飛びしたのではないかとこの程警親應刑事部の

文學も

位

の讀

華民國法令年鑑」

新京取引所

暑中前場限り

記教「最大の愛見」 エカー、 理日禮拜 午前十時 日本 一、 日曜學校 午前八時四

午前八時四十

メンデスト教會

はどんな本に親むかー六月一へると云ふ、では國都新京人

京朝鮮人青年會

開場とし午後は休業する 月三十一日に至る前場限りの新京取引所は七月一日から八

傳道說教 山口

牧師 牧師

日本基督教會

けふ臨時總會

最後的態度如何、

注目さる

京朝鮮人青年曾は一路散か否かを注目さ

本部朝鮮人係等關

八分會、

新京組合教會

有土類含有炭酸鐵泉と判明し清水技師分析の結果、炭酸含

般人士の保養慰安所と

これは一滴千量の雨

日より九台温泉と

炭酸含有土類含有炭酸鐵泉

談所測觀

喜ばれてゐる、觀測所の調査 んで終ふであらう では一滴千金の慈雨として からこれで勝水騒ぎはけし飛ってはり農家にと か続くだらうと云はれてゐる からいふ天氣

全滿的に暫く續きませう

ホテル納凉台、 行樂保養の樂土出現 温泉 展望台も完備

天然美に惠まれず單調な周園に ず軍調な周園に がなオアシスー うなオアシスー 台で新につく **泉を去る京岡線**

新聞の費用を投じて設備を急 の費用を投じて設備を急 が十 のでは、こうない、 のでは、 のでは 要成し湯の設備も出來たので同ホテル、納京台、展望台がきつゝあつたが、この程大衆 暑さも溶け

本れ の繪である西南方にある約百 〈をモットーに家族連れの園 西瓜等各々二の といまゝにすることが出来る かけられた丸木細工の橋、樹 土産にと百性、 中野の向ふ地平線に霞む連山一 の陰、丘の上にたてられた亭 をとつて居る、 中野の向ふ地平線に霞む連山一 の陰、丘の上にたてられた亭 をとつて居る、 中野の向ふ地平線に霞む連山一 の陰、丘の上にたてられた亭 をとつて居る、 中がりまゝにすることが出来る クリートで尖つた都會人には は全瀬に誇ると 本の皮葺きと野趣に富んだ合 この手順は綺麗に開拓され境 らう 【寫眞は一 を造り男女の浴室を設備し前 玉縣から取り寄せられた芍薬 の庭には子供のためにブラン 園二千坪を始め花奔園を作り が入土を慰った。 清り台等を揃へ気樂に安 芋、玉蜀黍、マクワウリ、大豆

らう【寫真は九合溫泉附近の り都人士を慰めて異れるであ り都人士を慰めて異れるであ 表培し賞る頃には温泉客のお ・ 土蚕にと百性等はせつせと草 ・ 土蚕にと百性等はせつせと草 ・ 大蚕にと百性等はせつせと草

盆茣座渡世

女や

捕る

十一日に撃行することに襲更 情く雨のため明四日並に十日 午後七時ごろ成松刑事に逮捕日吉田屋旅館に潜伏中を二日日吉田屋旅館に潜伏中を二日 その足でカフェー

戸窓の不始未に乗じてコッ泥 では卅日午前四時ごろ鍵を かけるのを忘れて家人が熟 がはるのを忘れて家人が熟 をでは卅日午前四時ごろ鍵を がけるのを忘れて家人が熟 こそ泥三件

月二十日再び新京に舞戻り、知名ツル方に訪ねてゆき、家人が電話をかけに外出した隙と、第一人が電話をかけに外出した隙と、第一人が電話をかけに外出した隙となった。

二科會の中堅作家三木弘畫伯 関展は本日より六日まで公會 常山縣人會有志後援のもとに 開催されるが、同氏はフラン 來る七日午後十

日 日の人りは午後 は午前五時三分 は午前五時三分 時四十六分から 八時二十三分、

分遅く、日の入 ると日の出が七 ると日の出が七 分早 くな 田本美術學校教授和田三造畵 一大後三時着列車で來京、ヤマ 中後三時着列車で來京、ヤマ 中後三時十分發列車で來京、ヤマ 中後三時十分發列車で來京、ヤマ 中後三時十分發列車で來京、ヤマ 中後三時十分發列車で來京、ヤマ 中後三時十分發列車で來京、ヤマ 中後三時十分發列車で來京、ヤマ 中後三時十分發列車で來京、ヤマ 中で表示、日本美術學校教授和田三造畵

満洲に高飛び

ホクロのある

人相書配布さる

つた譯である

ち山東省生れ孫家吹 (一四) がさる三十日午後三時ごろ出 前からの歸途大馬路鹿鳴春前 二寸位、肥滿した丸餌の色は 三寸位、肥滿した丸餌の色は 三寸位、肥滿した丸餌の色は の鮮人不明の男から呼び止め られ、誘はれるがまるに西七 た

、例の男は大邱下宿に止宿しお頭饗署を訪れて告訴しくなつて鹽宅したが、孫は

てならないものであらう 於ける展覽會の中です

鑑賞家の見がし

| 二階へ何か注文だらうと思つ | 二階へ何か注文だらうと思つ | 二階へ何か注文だらうと思つ

一河島虐殺少

は難な作権態度と藝術的天分を物語るものである、最近に 変味にあぶれたもので、氏の 変味にあぶれたもので、氏の でいますが特異な書画と を物語るものである、最近に 新家大會は三日正午から陸軍射撃場で舉行豫定のところ降 雨のため中 止改めて開催す 開催する

披露舞踏會

演する 満島の認可を得、これが披露 常島の認可を得、これが披露 常島の認可を得、これが披露 が間 京曾館で開催會員全教師が世 がする

日の出を拜する集ひ

四日(日曜)午前四時五十五 分西公園誠忠碑前(新京日の 日時刻五時一分)引續き市民 早起會行事、右終つて忠鱧塔

凉しさうまさ

の一杯!

和田三造畵伯 渡佛の途中來京

明

H

0

日

ゥ

グツト召せ! サア冷して が來た

夏せ

0

そ

15

V

て

2

K

5

は

す

9

か

後

Ξ

時

塲

あふるゝ新清趣! な潔清で安格は泊宿お 但別 言語③ニー〇一番 三立瓶八〇銭 前部政民路経大京新 勝手作ら今月より定休日を次の通り變更致します。 月 H 定休日 定休日變更御案內 添ゆる 器 H 曜 電氣の店 扇 天野女史の美音に新人ダ 3 ステップも凉しそう t 新 毎月一日及び ズに戲 H 山有人 Ħ 下 島紹 n - -3 ナ ζ y 3 サ 踏 嬢嬢 一三階 む

元島山組苦れているのでは、一元島山組苦れているのであるのであるのであるのである。 新路日を あつたらせいと 三木畵伯個展

あすから では の犯人であることが判明、 直 をは が高山組で告訴してゐた事件 て犯行全部を自白した

百園を依托されたのを奇貨に そのまふ行方を晦まし、當時 三笠町三丁目松月方抱へ酌婦

迎歡者心初

教授料 を行ふ、一科目………五日 他は従来通り(婦人の教授料を除く) 婚別に他は従来通り(婦人の教授料を除く) 婚別に他は従来通り(婦人の教授料を除く) 婚別に 料 ンス教授

アオキダンスアカデミー 窓路十號 (帝都キネマ英) 電呼ば2 買えせせ

尚希

イヤ街一つ家の隣

P 美 容 63

チケット一勝へ七十 888



納

奉

及と国刺と教訓の曾我顧家喜 於て上演する、尚同優の希望 に依り事情の許す限り、大衆 に依り事情の許す限り、大衆

午午

後前

時時

てり

す外特では唇しに青妻リたアオビ的い、筆見こりて立年とカーメルンなるこので、 こ低す事のイ荒籠が兄移八リニフ作 新京神社南福

五日ま

二兩日記念公會堂上演 **【寫眞は曾我廼家五郎】** 未曾一の人氣を呼ぶであ 判作三本 けふから 帝都キネマ 定めらう

を敬きする。 を変える。 を変える。 をなっていたは、 をなっていたでは、 をでは、 をでは、 をでは、 をでいたでは、 をでいたでは、 をでいたでは、 をでいたでは、 をでいたでは、 をでいたでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 でいたでは、 でいたが、 でいが、 でいたが、 でいが、 でいたが、 でいたが、 でいたが、 でいたが、 でいたが、 でいが、 でいが、 でいたが、 で

は事後承諾かは知らわども▲ は事後承諾かは知らわども▲



●一白の人 氣力養へて半途 に倒れ再起覺束なき危險日 に倒れ再起覺束なき危險日 に倒れ再起覺束なき危險日 非と乾と丑が吉 申と乾と丑が吉

創業明治一年新京唯

酒のだし

日六廿月 五 駕日 四 月 七

喜皆

れ樣

るに

西

村

0

商

品品

(二) 國以

Ŀ

入調進)

質の如き率納額を新泉碑 めに主催者側では近く寫 の関都上演を記念するた

幸四郎上演記念

はした名優松本幸四郎一座へて初夏の滿洲演藝界を脹って初夏の滿洲演藝界を脹

曾我廼家五郎

月來演決定

ヴナ」入荷

D

ム主演で映畵化さ

- 時代に獨逸

は定していると、 を動かしてあたものであらうであらうでは言へ豪勢なもの、、半時のとは言へ豪勢なものでは行魔かいでは何處かへ類に食い、ところ二番線プロでも、ところ二番線プロでも、ところ二番線プロでも、ところの要樂作品をでして、ところ、一番線プロであるが利巧らしい。最もついてあるが利巧らした。第全と言いるに食物が表した。

るものとみられる(パリ関通)り、帝國大使館當局では再三り、帝國大使館當局では再三し近くルックス會社に對し更直のあること、なつたからに抗議すること、なつたからに対議すること、なつたからのとみられる(パリ関通)

定評ある

西

村

0

推

獎

品品

中

t

贈

答

品

に

は

に更に抗議

"

クス

會社

」試寫會

信用を確保し人 古飲食亦注意 し他事は凶

受と寅が吉 ・ とって ・ とって ・ とって ・ さい ・ もい ・ も、 ・ も、

に付至急襲りたし

橋 本

特殊品には驅引券は附きません

御買上金参圓毎に福引券進呈

御買上金五十錢每に補助券進呈

補助券六枚を以て本券同樣通用

御中元贈答品賣出を兼て店舗改築時期

も愈切迫致しましたので大福引と在庫

品一掃の爲め大投賣の二重奉仕を以て

いささか平素の御愛顧に御報ひ致した

五十圓商品券

二十圓商品券 五本

五圓商品券 十五本

い考で御座います

御贈答には

三等

以下五等迄空籤なし

3

味風る勝にルービ 1 酒む飲てし冷 **温覧本位**

〇八。四

(折半) 0 0 0

0 **\Q** 初戀の味 果寶 滋 發賣 强 級 酒 # 酒 化粧函を用意して 菊 黑 松 ブ 松 D ル 正 白 ッ 宗 三本 二本 本 本 11.00 二.九〇 二、四〇 --+0 二-六0 五.00 **00 こ・九〇 0

(配達は全市内無料です) p

を開

~

各位の

御後援を得て準備を急

五一七五 一八

各室電話の設備あり

八島 寄手术 大 ・ 本帝 水路 治安階 絡

安部を初め諸官衙に近く交通も至便であ る樣設備萬端整へ ます故何卒御愛顧の程御願致します てゐます幸ひ隣接の治

御滿足を與へ御期待に添ふことが出來

15

での十七年間 なり ました長春から新京へ の經驗に依り必らずや皆様 1當地

運びさ 8 たが、 愈々本日から開業する

7

本日間

豫て躍進國都に相應しい家庭的な

本 テ

第二條とあるは昭和十二年 第二條とあるは昭和十二年 第二條とあるは昭和十二年 第二條をあるは昭和十二十八號 第二條。銀行令第二條の營第三百二十八號 1年後、銀行の營業者に付 1年後、十一月一日より十月三十一一 1年後、1年後三時迄と十一月一日より午後三時迄と午前十時より午後三時 1年後三時迄と十月三十一日迄四日に限り 1年後三時迄 1年後三時迄

を検査に関する書類は此の を検査に関する書類は此の を検査に関する書類は此の を検査に関する書類は此の を表示する書類は此の を表示する。 を表示す。 を表示す。 を表示す。 を表示す。 を表示。

り之を伸長すること

內附屬地銀行令

施行

海外經濟電報

品市沈

2041 70U4 H

六月中業務狀況 和合員加入 二二名 和合員加入 二二名 和合員加入 二二名 和合員加入 二二名 地資口數增加 一八四口 地資押數位五五三〇口 出資押數值 二〇四〇〇 出資增數 二〇四〇〇

新京金融組合

哈市で懇談

產物檢查問題

朝鮮の鑛山技術者

中等者が不足

商况欄

(七月日三前場)

100万キロト

ない。 は、大連國通」満州製麻會社事 で開催された同社總會に出席 で開催された同社總會に出席 で開催された同社總會に出席 で開催された同社總會に出席 で開催された同社總會に出席 で開催された同社總會に出席 で開催された同社總會に出席 を可き神戸の小泉製麻會社事 を可き神戸の小泉製麻との間 に遼陽紡麻に對する滿州製 麻の出資参加割富について かぬしたが、未だ解決はつ しかし があしたが、未だ解決はつ しかし があるのだからこ

半期計畫資本

十八億を超過

前期に比し倍以上

の増加

第一回 思云之、

日 鐵 洲では四百萬半 H. 口 年

D

ンを分擔

工事 宗談 七萬六千四百國 第二回最低 \$4、500、00 第二回最低 \$4、500、00

組

本 平齊線克利外二站上降場古 東亜 土木 東面 土土 東面 土

計

畫

土建ニュース 大連にある小泉製麻の事務 大連にある小泉製麻の事務 所と折衝を續ける筈だ

▲無順季大間線路變更に伴ふ 信號所其他架設工事 示談 三千七百三十五國五 十銭 三千七百三十五國五 十銭 六 倉 組 下次0°00 右 同 落札 五百六十八國 安 立 組

本 → 上

海

爲替

列の上上棟式を終へ八月中旬 H 支部理事會

第一回最低 24、200、00 第一回最低 2、200、00 第一回最低 2、200、00 事 一萬四千二百圓 示談 一萬四千二百圓 示談 一萬四千二百圓 示談 一萬四千二百圓 第一回昂伯 市立施醫院增築其他工事 宗談 四千百九十組 酒 井 組 酒 井 組 西 古 高 第一回最低 一点、 右"100"00

堂

◆新京屠宰場下水道築造工事 一十五錢 一千六百九十三國二 十五錢 一千六百九十三國二 十五錢 一千六百九十三國二 第二回 1、200、00 第一回 三、800、00 第 一回 三、800、00 日 田 組 落札 九百五圓四錢 落札 九百五圓四錢 三千四百三十二圓八十八錢 一千四百三十二圓八十八錢

地番-十目丁-町野吉

組

飂組

日本 は最近の重工業を中心とすると は最近の重工業を中心とすると は最近の重工業を中心とすると は最近の重工業を中心とする は最近の重工業を中心とする は最近の重工業を中心とする

疑應答を重ね正午散會した

◆新京婦人醫院一部埋裝工事業時 四百五十屆四十八錢 實情 四百五十屆四十八錢 實情 四百五十屆四十八錢 電間 孝文 實告工事 ●市 公 署 樂工事

7-33

8.34

3-36 7-20

12-05 3-49

1.06 4.50

2.31 6.45 10.00

電業相談所

本滿洲中銀爲答 上海向 九六弗五○仙 九六弗五○仙 九六弗五○仙 九六弗五○仙 九六弗五○仙 九六弗五○仙 十二八郡四分三 十二八郡四分三 十二八郡四分三 電業貸家案內

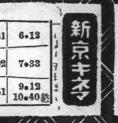
製一本 為 相 場 場 出土 五五 九八七現 十九八七現 三二十九八七袋 月月月 ● 月月月月 ● 等月月月月 現假假物豆假假假物豆假假假跟



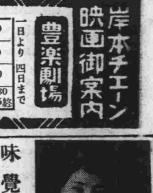
宣吉田御殿10-001-50

署下	か	3	ね	物	語	8 18	3.04	6•53	田山田山	朝
_	/h	Thi	to	甘	細	19.00	2 20	7-97	6	F
十餘	四	谷		怪	談	1.19	5.08	8·57 10·38終	日まで	座

	4		一路武	12-10	3-0
Į,	11				



				7	1
77	1	X // // // // /	111		77
Y	錢	鐵人對巨人	1.0	5,15	9.30
	+	g メンの行動	12,30		9.00
ľ	八八	アトラクション蘭童一行			8,30
	障	事 崩		3,16	6,40





FY

奴かがみ山

カリアンテ

の日課

111

次に會社務來收支計算の内容を示せば(收支何れも年額)



式株新社會式株物建地

現公 物債 賣株買式

新京興安大路四一四號地

發電略語(一)不振替口座新

グ四〇六 イ三四五一番番

電話區②

昭和三年月日まで五日間 年 一 割 利廻年八分一厘 十五圓五十錢(一株に付) 十二國五十四五十四 錢

ぐる機會を得ました事は欣幸とす 回の賣出しは絕好の資産株として之を廣く江湖に御推築を申 價騰貴を想へば會社の前途は實に洋々たるものであります。 大都市を目して踏設の計量を進められつ」ある奉天の年本の独 の一部に充當し益々今後の活躍に備へるのであつて而も百萬の して別に積立られた利益金は一兩年後には又今期の如く拂込金 配は手控へするとしても引續き年一朝の配當は間違ひない。 富社は本來石橋を叩いて渡る様な經營方針なるが故に騎來の時 し中雪つて御申込あらん事を

差引純益金多拾萬圓也丁度排込金の四日に該當

二、本 一、率天ビル・アパート 一、借 一、其 其本 他の貸家收入 支出之部 金の ル敷 入之部 經經 入 金 金二十一萬圖 十二萬 =+ 九萬 十九萬圓 二萬圓 萬

たる講洲土建興業株式會社(資本金一百萬圓四分の一拂込) 合併して一躍資本金二百萬圓拂込金七十五萬圓也の有力會社 五回の總會に於て年一割の普通配當と年十九割の特別配當に依 得たるは雷祉首脳者の終始一貫せる竪質なる經營方針の顯著を 等も今年建築と比較すれば莫大なる差益である。斯様に幸運を 通りは昨年の出來上りで本年四月末迄でに竣工を了したるも之 陸々として城廓の様なるあの堂々たるも奉天ビルの建築も九分 なり事變後の事業界は漸次好調を辿りつゝあれども営祉の如く り第二回拂込金に充當する事にした、 朱に於ける保留金は六十四萬餘圓で拂込資本金を超過すること **す語に價社運は進展の一途を辿り現在では斯界の最優良會社の** 富社は大正八年十一月創立以來內容は愈々充實して第三十五切 右の大保留金の處分案として去る第三十 當社は更に過般設立され

滿洲土地建物株式會社 ◆特別配當と晋通配當に依り 第二回拂込金に充當

躍進途上

兩島に航政局員配

置

後することゝなり、三日午後六時並びに艦艇十敷隻が三日午後が雨島を不法占據せるソ聯兵満州國政府は乾岔子、金阿穆

在級芬河リ聯領事ガルブッオ 現事館守衛と共に、事 が員一名を残し突如哈爾濱引揚げに、 おり、領事館守衛と共に、事 がは事館に引揚げた、右ガル でいて満洲國側では満り揚げに、 ながれた、 ながれた、 ながれた、 ながれた。 ながれた。

閉鎖し、過般來滿洲國側がソ 領事館設置の論據を失はしめ 貧國主義の完璧を期せんとす 高事件に於て現地ソ聯外交漫 始拒否するの態度に出た勘等

その間の消息を河ソ聯領事の哈

を リリンの探偵政治に関えるが可と表示すが強化されるからではあるが可と表示してあるやりであるが可ととなったからではあるが可ととはない、今度痛いない。今度痛いない。今度痛いない。今度痛いない。今度痛いない。今度痛いない。

不信な前例

共同防衛の本義に基き隨時斷乎たる處置を講ずべき事を聲明す今次の如く滿洲國領土を侵犯するが如き不法を敢てするに於ては軍は日滿今次の如く滿洲國領土を侵犯するが如き不法を敢てするに於ては軍は日満公約を忠實に實行すべき事を期待するとともに今後と雖もソ軍にして若したの附近より撤兵することを公約するに至れるは極東平和のため狗に慶賀に堪へず、闢東軍はソ聯が右のに紛爭を惹起せるは囊に公表せるところの如し、然るにソ聯軍局はその非を認め、今回日滿兩國に對し兩島及びに紛爭を惹起せるは囊に公表せるところの如し、然るにソ聯軍局はその非を認め、今回日滿兩國に對し兩島及び民紛爭を整明) 乾谷子、金阿穆河兩島に對するソ軍の進入及び不法行為に起因し不幸遂に日滿軍及びソ軍問關東軍聲明) 乾谷子、金阿穆河兩島に對するソ軍の進入及び不法行為に起因し不幸遂に日滿軍及びソ軍問

ば、嚢に四十四名の處刑者を改及、三日當地蕭情報によれな及、三日當地蕭情報によれる政人、三日當地蕭情報によれ

級芬河、ソ領事 引

機関

【パリ二日發國通】去る六月 | 撃され、

愛嬢は自殺

月 撃され、小銃州艇をはじめ、 によれば、芝罘威海衛間の無 平縣南黄鎮にある税警團支部 でよれば、芝罘威海衛間の無

民衆

に襲撃さる 國支部

【東京國通】林内閣挂冠當時 行はれる第一回の日銀重役總 會(日銀理事及參與理事の會 合)に出席、引續き翌十五日 開かれる日銀金融懇話會にも 出席すること」なつた

又復ア鐵從業員

一般撤退を開始

聯の當然なる撤兵公約で解決に近づきたる乾岔子



【頁二十刊夕朝紙本】

井上洋服店 御召服

出したスワボードヌイ・アム 一ル鐵道は、またまた從業員 サ入名が處刑され、中央にお 歌部次長ミロノフ氏、同じく情 報部次長ミロノフ氏、同じく情 東律局長ツッケルマン氏の外

外國通信員取締 益々嚴重

近國内情勢の緊迫に政府の外國通信員取

を極む

二日發國通」ソ

◆殿重を極めてゐるが、二日 ・殿重を極めてゐるが、二日 ・殿重を極めてゐるが、二日 ・天のり通信員ブセクシ ・天のり通信員ブセクシ

日益最 **福洲採金會社では去る六月 松金會社殉** 九日執行

つた

生 めたが、今次の事件は民衆の 関が民衆に對し横暴を働いて のたかと推察さし、如何に稅警 シトゲン科学 婦科科 院醫町深 リ通日朝·京新 番 元 元 哭 云(3) 電

で監視

さる

随時斷乎たる處置講ず

るといはれる、プリユッヘルにおいて嚴重監視を受けてゐにおいて嚴重監視を受けてゐればブリユッヘル元帥は今なればブリユッヘル元帥は今なりロンドンに達した情報によりロンドンに達した情報によりロンドンに達した

池田日銀總裁

重役總會出席

聯側の公約實行を期待

關東軍當局聲明發表

超 日本、櫻內兩氏 「哈爾養國通」北端親察の前 ※總務便內幸雄氏は岡野龍一 奈下國雄扇代議士とゝもに三 日午前十一時斎飛行機で黒河 より來哈した、一泊の上四日 中前九時愛飛行機で佳木斯に 向ふ

意隨院入

究所筒井氏來滿 國民精神文化研

女史講演會

一日開催

v

ケラ

に來京ヤマトホテルに投宿二十十分のあじあでトムソン秘書 岩橋夫妻其他介添の人々と共 岩橋夫妻其他介添の人々と共 究所筒井代表は三日朝入港の【大連國通】國民精神文化研 あめりか丸で着連した

客附する。

答形する。

答形する。

答できる。

容別する。

答問する。

答述の

を

微枚 創立委員會に出席すべ おいて開催される建國大學五、六、七の三日間文敎部 事往

鐵社員俱樂部で一般大衆のた 十一日午後四時から西廣場端 に來京ヤマトホテルに投宿

人二十錢學生小人十錢を徵

計畫で

三百萬圓五ケ年

國都ネオン界の巨弾

止令發布

し化て考な十年る發民開るとををはあ商に列

明の は は は は は は は は は は は は ま に は い て 楽 集 ガーと 同 生 徒 系 集 ガーと 同 生 徒 系 集 ガーと 同 生 徒 系 集 ガーと 同 一 歩 調 を と 校 、 經 理 夢 校 生 徒 の 本 顔 書 提 し た 士 官 學 校 と 様 、 経 報 型 夢 校 生 徒 の 志 顔 書 提 し た 士 官 學 校 と 様 、 経 報 型 夢 校 生 徒 の 志 顔 書 提 し た 士 官 學 校 と 様 、 経 報 型 き と し 、 大

閣物價引上

以上に物價を引上げて年六月廿八日現在

大日 大日 大日 大日 大日 大子(學力標準は中界四年 大學校、經理學校、昭和十 二年十一月中旬 機關學校 同十月中旬 養繁人員 三十名 三十名 三十名 三十名

・ 大の間は去る州日畿會を通過 ・ フランス國内物價引上禁止令 を發布した、禁止令内容左の ・ 対象を ・ 二日

れば、

● 本語のでは、 ・ は、 、 は、

起だ等機は各の中で

(日

保健省官制案

國際航空

得んとしてゐる。とが最も肝婆であって、速かにその具體案を関家総動員計畫の實現に貢

た本間雅晴少將は西歐並び「時間製通」狭父神名代宮殿「

本間少將門

司で

語る

も怯

來週中最後决定

際に向つた、車中語る 発制型工式臨場の為小松航 飛行場起工式臨場の為小松航

遞相車中談

海軍各學校

入學願書提出

1

正なる主張が克ち得た當然の職結であるとなしてゐる。正なる主張が克ち得た當然の職結であるとなしてゐる。東京國通】乾岔子島事件に關する重光、リトヴイノフ第三大會談において、外務當局では一應滿足の意を表してゐるは原狀恢復を要求するわが方の張硬なる主張が貫徹したものであつて、外務當局では一應滿足の意を表してゐるは原狀恢復を要求するわが方の張硬なる主張が貫徹したものであつて、外務當局では一應滿足の意を表してゐるは原狀恢復を要求するわが方の張硬なる主張が貫徹したものであつて、外務當局では一應滿足の意を表してゐるは原狀恢復を要求するわが方の張硬なる主張が貫徹したものであつて、外務當局では一應滿足の意を表してゐる正意な固通】乾岔子島事件に關する重光、リトヴイノフ第三大會談においでソ聯側が漸く兩島の撤兵に同意したこ東京國通】乾岔子島事件に關する重光、リトヴイノフ第三大會談においてソ聯側が漸く兩島の撤兵に同意したこ

ぬは許さか

沙。探偵政治に

蘆山丸坐礁

大都市計畫と並行して上水道 (奉天國通)奉天市公署では

奉天水道敷設

【大連國通】大汽鷹山丸の坐れば鷹山丸船長小島盛長氏以下乗組員卅四名は南洋木材を下乗組員卅四名は南洋木材を下乗組員卅四名は南洋木材を中折柄猛烈な颱風に遭遇、難をルソン島北部サンビセントのため鍋が斷れ坐礁したもののため鍋が斷れ坐礁したもののため場が断れ坐礁したもののため場が断れ坐礁したもののため場が断れ坐礁したもののため場が断れ坐礁したもののため場が断れ坐礁したもののため場が断れ坐礁したもののため場が断れ坐礁したもののため場が断れ坐礁したもののため場が断れ坐礁したもののため場が断れ坐礁した。

のとみられ

っこと」なった

防護團普通分會員の家庭し大連関連し大連署では

論一流も居るけれども他に によつて代表され維持されて のスポーツの力は少数の選手 のスポーツの力は少数の選手 我が日本はスポー大会に相談の成績を撃倒して追從の大会に相當の成績 マリンピック





下したが、松平議長は車中貴山陵に新任率告のため二B西山陵に新任率告のため二B西

(二)

說

關しては何ら改める要はないがあるとしても根本的大綱に計畫に多少の修正は行ふこと つて、既に樹立した自國の後日滿綜合具體案の確立に の第一年度計畫は現 れてるたが、いよいよ準備整 ひ大連の満洲や明協會をも接 ではなり、三日午後 二時より中銀俱樂部において 創立競赳人會を開催、定款お よび役員を決定した、同協會 一般に関する思想の普及および では、具體的事業としては では、具體的事業としては では、具體的事業としては では、具體的事業としては では、具體的事業としては では、具體的事業としては では、具體的事業としては では、具體的事業としては では、具體的事業としては では、具體的事業としては

間關係者の間に準備が進め、關東局及び



この機會を利用 ラ月初旬より二 ラ月初旬より二 ラ月中旬から約 で別中旬から約

名譽會長 產榮部大臣 新時代に適應する様

變形の必要あり 貴華問題で松平議長談

満に撮影する筈で、施薬は五ため蒙古風景、蒙古風俗を映なほ今後の蒙系工作に資する

クリル、飯店

表制を設けるといふやうな 表を加へるやうにとか、そ 表を加へるやうにとか、そ の他種々の希望や註文がき てるる、これもなかなか面 倒なものだ 遭難か と悲壯なる数援電報を寄せて 着陸地發見し得ず け救護の爲出動、發火信

> 委員長辭職 東京大會組織

ハート機

檜山伍長死體 柳樹屯附近で

ころを見ると、外見と 柳洲開酸の方式とい

、機性を拂はされて に同様であり、能率

関であららが、ともいり公共の利益たり得

皇帝陛下

圖案專門

た人學時にしてある、 本先して日本工藝を輸入する ことを志し、本春から同學院 ことを志し、本春から同學院

世界教育會議

を機に

即生氏(二七)が日本の工態に発達光氏(三二)からびに促発達光氏(三二)の令弟帝に発表して、三二)の令弟帝になる。

【東京國通】第七回世界 育家約千名に對し、日本 育家約千名に對し、日本 育家的千名に對し、日本

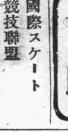
が 東定の時間經過するもハウラ 東定の時間經過するもハウラ 東定の時間經過するもハウラ 大本学標準時一日午後四時 たが、二日午前十一時間經過するもハウラ に到着せずその安否が に到着せずその安否が に到着せずその安否が 島に無電報告を寄せた を寄せた は今般滿洲國體育保健協會 フロリダ州マイアミ飛行場をなつた、同機は去る六月一日 體協中洋委員會 爾來一ヶ月を費し、 ランド七

本氏との電報交渉の結果につ 本所との電報交渉の結果につ 本氏との電報交渉の結果につ 本氏との電報交渉の結果につ

「東京國通」第十二回オリン語、 一世ツク東京大會組織委員會の中福機關たる事務局長として 一時に關する諸施設の目鼻がついたので、これを機に現職から退き辭養すべき決意、二日 がいたので、これを機に現職から退き辭養すべき決意、二日 をめたが、同男の決意固く結 とめたが、同男の決意固く結

長の死體は爾來銳意搜査中の 大連灣柳樹屯沖で機體に故障 大連灣柳樹屯沖で機體に故障 た生じ墜落し行方不明となつ であた平壤飛行職檜山三郎伍 發見さる

「サンモリッツ二日發図通」 二日をもつて終了したが、この日わが代表は各國代表と札 処大會スケート競技聯盟總會は につき秘密會談を行つた結果 につき秘密會談を行つた結果 につき、チェッコ、米 図、 集園、ハンガリー、イタ 札幌大會支持



後前後前

四時 八時二五分 九分分

湾座談會も開

○ 本四七ラ関(回風、 本) の第一間 (日) の第一間 (日) の第二間 (日) の第三間 (日) の第三 一〇國八〇、等外 一〇國八〇、等外 一〇國八〇、等外 一〇、2二一個 一〇、2二一個

が、

日本で上野府美術館、 「慈母觀音」を筆頭に、 「慈母觀音」を筆頭に、 「慈母觀音」を筆頭に、 「慈母觀音」を筆頭に、 作品約自點が陳列される 作品約自點が陳列される 作品約自點が陳列される 作品的自動が陳列される

の高い

3

各

五国七〇、複1五 (二分三七秒四)

(七頭、一、八〇

(二分五一秒) では、配當=單一 がラ1一二〇圓三 で外一二圓 で外一二圓 4 一二関七〇、# 八周三〇、2 一四 四頭、二、二〇

興安西省廟會を機に 協和運動に邁進 憲兵分縁では直ちに現場檢證 において發見されたので大連 ところ、三日早朝柳樹屯附近 映畵會、 施薬等を 行ふ

まで日本開催を支持する旨を ・ 意曾において北歐洲各國の 決定、大收穫を得た 下氏近· が副線長

上海發南京

た、七日再び上海に陽來八日 前八時半上海發國民政府に對 前八時半上海發國民政府に對 朝出帆の汽船で青島純中北支へ向ふ豫定である ためで十二日 世界教育會議 大連、上 一日モスクワ 新京、奉天、

東京經 濟記者

には來る十日 石は日満實業協會 一、三日滯在の 一、三日滯在の 一、三日滯在の



の計判 三〇三枚玉人や、六〇二、百四 南東の風雨

手形交換高 (三日)

品着荷新來舶

アイドリスシロップ

國製 示

ク チ

タ

1

三、〇つより

人ののまで

エツコスロバキヤ製

立まります。 =

家家

其他

食料品、

煙草

特別奉仕品(七月十五日まで)

ピール、サイダー、シロップ、

箱詰も

力

ラス

各種五関〇〇より

ココカ連日星カヒ小甲紋 ノナ 高なレライイチ シガ カレレライイイ チロシ長レイイメカカカ

2

量大を 品良優最た

大

70

10° 40

=

Q 삗

五〇

三、五〇 三九〇 七、六〇 00

10, 40

Q、大五

111100

111, 400 \$ to

街

く御禮申し上げます、 の驚異的レコードに對しこれ偏に國都ファ 「銀座キネマ」に於て上映中の弊社特作品 告 シ諸彦 の平素 ポより御愛顧の賜さの白熱的人氣ミ連

で有難した *愛怨峽」「南風薩摩歌」 供致す事になって居り 願ひ申し きましては、 上げる次第でござ 4つて居ります故、4風薩摩歌」等の如きな近來社運の逢々たる 今國の作 - 01 A 御期待の深からんやうこの機會流映畵にもまされる大作品を陸

興 # ネマ 株 太 會 社

BARRICA BARRIC

洲發

ふ發起人會開催

常務理事 特許發明 局總 高橋 康順氏 高橋 康順氏

會官制 關稅調查委員

官制の改正は二日の閑談で決く東京國通】開税調査委員會 攺正要綱

窓掛 請車幌

V

争

元の

七、五〇

二二五

六、九〇

人子供、

雜貨

×

三、五〇

八,00

Q ⇔ 二圓五〇

40,00

Q to

八、七〇 110,00 ブバコム ス

は二日現下の 原本は四日現下の 原本体暇中インを離れたりともロンドンを離れるりともロンドンを離れているやられている。

英閣 「日酸関通」英國「日酸関通」英國 僚足止

て覆電

(七月三日)

鮮魚小賣相場

士

パナマ帽子 この回のいま 1、五〇

00

デッ

明、考案の奨勵、工業所有権及、特許制度の徹底および發展および發展がある。 明協會を創立すること、なの發達を促進するため減洲

回東洋大會總務委員會委員洋委員會としては大阪の第 こと」なり、東洋體的に式にその役員を通

に鑑み

施行することを得ることを得ることを 局緊張

0000

11, 40 八、四〇

◇……職時における民間航空の立場といふのである、然らば軍用 でいふのである、然らば軍用 で、かのである、然らば軍用 を設明する前に、順序としてを設明する前に、順序としてをく必要がある してをく必要がある してをく必要がある とは疑ひのない事實である、 とは疑ひのない事實である。 とは疑ひのない事實である。 ところでどう活躍するであら

が、航空兵備の状況とによって定る。まることではあるが、何れにしても飛行機をボッボッ出動いたけの航空兵力を動員して、社会、それかい、後職法をめぐらすといつたけの航空兵力を動員して、江連に勝敗を決する所謂劈頭でといったは疑ひのないところであらうとは疑びのないところであらうととは疑びのないところであらうととは疑びのないところである。そこで戦びのはじめ即ちたとも類如し得られる。

◇……大に航空部隊の活動
◇……大に航空部隊の活動
へてだけならば問題はないのであるが、航空職の活動けならば問題はないのであるが、航空職の活動は近代
戦の主動力をなすものであるが、航空職の活動は近代
で不断に且つ最も俊敏に活動が不可触なる要件である
◇……こムに於て政府はまつ民間航空機の買ひ上げを行び、さらに外國よりの大量輸行するのであるが、勢頭の大量輸送工業を平時に於て政府はまであるから、何といつてもまづ民間航空工業を平時に於てあるが、對

地域のため全力を挙げて、大型を大きくし、設備を増してもにといふのは飛行機やその他のであるから工場をいるを表示ではないのであるから工場をいるを表示ではないのであるから工場をからなが消費を表示ではないのであるが、変があるばがりでなく、からないがあるが、変がある。

一年 (本語) した勝手な理由 である、といふ 護獎職策を講じてゐるにもか 」はらず、その生産高は何等 の増加も示さず、佐然國內需 であるが、實際において は國內の生産増と比例しては米 は國內の生産増と比例して
のであるが、實際において
ものであるが、實際において
もののである。

おこざいますのでひかへさせ、まし とにかくり讃者の領分々の紙まし とにかくり讃者の領分々の紙まし とにかくり讃者の領分々の紙を今 のを私共に感じさせます。御 で頂きたい、と存じます 服装の改善の意見につきましては校長先生の御欝任を御待 にな校長先生の御欝任を御待 のないますのでひかへさせ しては校長先生の御欝任を御待しては校長先生の御欝任を御待しては校長光生の御欝任を御待し

0

戦争

法案成立

面

0

不純な策動

止的高率

課稅

院協議會を通過す

現在 日本の輸出貿易 は常に機維工業品が難貨に限られてあるかの様な棚があり 性人・名往々重要輸出品といへば全く以上に限られてある様に考へる傾向があるが、それに考へる傾向があるが、それの特強物の中で平常膜係楽者の外には別段の関心を持たれてあないものが、日滿兩國のでを占めてをり、たまた電型を占めてをり、たまたまと、たり又輸入國との間に紛争をためてをり、たまたまと、たり又輸入國との間に紛争を表起したりした時はじめてそ

HIBHHHHHH 日満特殊農業に危機 力 投ル

き動明るきる考のる人見の立のはと式でにかれて全へ認る法本で法でいしを

五彩ネオンの大アーチ

國都唯一最初の

課税の不純性ご今後の問題 大窓である であるといつていい。 大窓である 大小麻子は アカラ であるといって一先づ輸入 大窓であるといっていった。 大窓であるといっていった。 大窓であるといっていった。 大窓であるといっていった。 大窓であるといっていった。 大窓であるといっていった。 大窓であるといっていった。 大窓であるといっていった。

か純課矛るはつ神なの

は、その動機においてもまた。 たいものであつて、米國自身 を全くの危機に陥れる重大問にとつても非常なる不利益と とつても非常なる不利益と とうののであるであり、不純であるば 一〇〇萬国のうち米國向は三、 不合理であり、不純であるば 一〇〇萬国のうち米國向は三、 不合理であり、不純であるば 一〇〇萬国のうち米國向は三、 不合理であり、不純であるば 一〇〇萬国のうち米國向は三、 不合理であり、不純であるば 一〇〇萬国がかれる悪税の 子ないものであつて、米國自身 を全くの危機に陥れる重大問にとつても非常なる不利益と 選であり、滿洲特産界も亦同 選ぶに日本の輸出植物油は年に る

選及を表して、変数であって、これで、これで、これでは、ないのでは、ないでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは

2 荷海

蘇子消費

物扱ひて

2

満製油界へ

の影響

本 に終ってあたのである、従 本課税は遂に兩院協議會を通 かに終ってみたのである、従 本課税阻型で、その総子油及菜種油に對する 出された際は、本邦業者は一 なものであり、菜種油は軍需 課税阻止運動に乗出したのである あるが、時既に遅く一封度四 なとの理由で、その総度不成 何半といふ殆んど禁止的な高 かに終つてゐたのである、従 本課税は遂に兩院協議會を通 つて昨年又復本問題が議會に 過したのである

ては如何でございませらか をれが本當の意味の穩富かと 存じます最後に女性としての 小さな考へでは御ざいませらか からして住んである中學生又 多くの學生の方達に對して一 切の偏見をすて、その將來に 心からの愛情をもつて期待し てゆきたい、とねがつて居り

○本問題に関する投稿はこれ (一週女)

企てるには器材も澤山かゝるし、教導者も相當多く必要であり、尚器材と人とが得られても、飛行場が少くては所期の目的は選げられない、して見ると大量養成といつても器材、教育、擔當者、飛行場のこの數が十分でなければ大した數は望まれないといふことになる

◇……さて大に民間から徹 をされた飛行機はどう使用されるかといふと、その種類や 今までの使用程度によつて自然それぞれ異る用途に向けら 能の優秀なる旅客機の如きは これを撃爆機に改装して使用 これを撃爆機に改装して使用

郷土の輿物は

新町名御披露サービス週間 全町内

名物おでん 酒文奉)话

エンソク

(室町校蓉一フヂサキシズヨシ)

むが動いてる

永田利子

吉田滿大

島校)

れに天氣は高氣壓の支配

氣壓の高低で

(8

でありますから、これは全くまたは低いところを指すもの他の地方の氣壓より高い所、

氣壓ご天氣



晴雨を支配する 局氣壓と低氣壓

猛烈な颱風

素晴らしい大自然の威力

ふはこの「氣壓」のことについておかいふことが度々出て來ますが、、さて外へ出るには、第一お天氣大切で、從つて天氣發報や、天氣大切で、從つて天氣發報や、天氣大切で、從つて天氣發報や、天氣 は夏休みになると、 ハイキ

かっかっ

りますし、低氣壓が近づい來 來ると、天氣が段々とよくな ないない。 が降つてゐることが多いので 関があつて、日オオー 西氣壁や低氣壓は、たいてい でれ故に、西の方に高氣壓が あつて、天氣がよければ、こ れから高氣壓が近づいて來て **向氣壓の動き方は一定の法**

こんなに自由自在 雪が降るやりになります。そ 心のある地方では、段々と移 り變りますので、これを高氣 脈が移動するとか、低氣脈が

氣壓の引越し



x フリ (室別校琴一ヒデシマクニコ)

米から二十九米を烈風、それ以上を颶風といひます。平地以上を颶風といひます。平地 「は、烈風または颶風は、暴 「吹かぬものといつてよいので 東京無線

葱坊主

野鳥正志

(童)

(謠)

はにわたつてゐて、その境が るその境めのところをいふの です。この境は、普通数百キ でから千数百キロの廣大な地 のところをいふの それから不連續線です 不連續線とは 一ココ〇 趣味講座(東京) 大名のお藏くらべ 文學博士 幸田 成友 一一、五九 時 報〈東京〉 ・※主三※ 引續き 防空ニュース ・調査・ 防空ニュース

並んだく

元氣なお額で

ヒサン、號合、

=

お風の號令、

なあーらんだ お手てつないで

五〇ロシャ民族(哈爾濱)一、山城の歌一一、山城の歌 でないちさんな髪みかれの大切なもの があるとなりない。 ないちさんな髪みか アンカ・クルチニ 伴奏 獨唱 國民歌謠 白

永田絃二郎さんが唱ふ

て治なる

の道理

小田進吾作曲

朝はわれらと共にあり

長本院留井口

古版も取大抵ではありませんでした。 古版も取大抵ではありませんでした。 一次にが見を担手に、無理に薬をのませたり、冷野したりす にが見を担手に、無理に薬をのませたり、冷野したりす

一日四回(朝、雲、夜、就派戦、各地存名製店にては直接殺費元へに別手代用にて、「切手代用にては直接殺費元へ」とうし、

黎寶元 荒川長太皇

市東區京町

(二) 日は水の如往きしかど 橋みしむかしの香ににほふ 橋みしむかしの香ににほふ とりそのかみの (二) 諸羽らちふる鷄は埋れよ眠行けよ夢

咽喉の笛を吹き鳴らし

夢明發新の咳日百

野苦心耐咒の結果、麒麟されましたのが此ゴカイベンです。 を勘だ遺憾とされ優飛先生が参

です。即ち町門の粘膜より葉が表れる状です。即ち町門の粘膜より葉が表れる状です。即ち町門の粘膜より葉が表れる粉酸の 粉酸

で貞元二十四年

よべさしぐみ

け ふ の番組

Ξ

四二十五 | 四十五 | 四十五

絃 次 郎外 一〇、〇〇 防空ニュース一〇、〇五 養太夫(哈爾濱) 衛州合邦ヶ辻(合邦内の段) 野瑠璃 田原 港町場 田原 港の時間 一〇、三〇 北浦の時間 (哈爾濱)

犬の附屬品入荷

や靴店



・ 大郎長外傳安倍川の 大郎長外傳安倍川の 大郎長外傳安倍川の 大郎長外傳安倍川の 大郎長外傳安倍川の





產科、婦人科增設 在柳病科 女 醫 松 井 艷 子 新京メイヤ街老松町一六朝日通 新京メイヤ街老松町一六朝日通 北 輪 三 九九番

ス、○○ 輕 音 樂 (東京) 八、○○ 輕 音 樂 (東京) 井 口 靜 被 井 口 靜 被 めてから擦り込めば一層効果的です。 り後、又は黙しタオルで患部を温 だけで、筋肉や節々にが皮膚に擦り込む の痛みが消えます。 ーサッマ





衛生、

清潔

婦金人科科 室 興安大路四一九 田 完 電話(二)二六〇七番 島 蹙

り香

赤ちゃんを盗んで喰べる がるます

地方に向つて吹くものであ氣壓の高いところから、低

四方から流れ込みます。すな低氣壓の中心附近へは空氣が

高氣壓から低氣壓の方

は、大きな壁の蟻の巣に接 れは、たまなります。ソレノ での上、ソシス・モレスタといふ陰の ら、こつそ 大きな蟻の子供などを掠奪。 へ忍び込ん大きな蟻の子供などを掠奪。 へ忍び込ん へ忍び込ん なきなり いふやつは一般に して作られ の側では大へん冷たくて、一種線の形になつてゐます。こ の色が非常にわかりにくいか との上、ソレノプシスは、體 での上、ソレノプシスは、體 て急激な へ忍び込 好都合である。しかし彼 心んで泥棒をするのに だ掠奪の手ともいふのでせらた抗療の手ともいふのでせられなど小虫ながら餘程進んとれなど小虫ながら餘程進ん

風の方位は?

連續線に近い地方では、低氣 医と同じやうに、天氣が悪く て雨が降ることが多いのです この不連續線も、西の方から 東の方に移動するのが普通で すが、とき折一地方にながい まふといふ風です。下り、天氣はカラツ セ、四○漫 談 (車 サトウハチロー 焼の 效 用

西北西、北々西と言つて南南西、南南西、西西、西南西、

風の强さは

が、〇五 寒凉名作ぞろひ「第四夜」 (東京) (東京)

京) ニュース・告 浄瑠璃 富士松 東 像 瀬次郎兵衛喜多八道中陸

四日(日曜日)





電(3)六二四一番

塗

カンバン દ 新京神社/スグゲ 院長徳 は

程 2 二 一 六 三 社

電話(3)シゴニナ

室町二丁目公學校前《鵜殿ビル裏側》 ぶたまんぢゆう 舞利多賣(出前は最も迅速に)

電氣燒 天下一品

滋養美味

院內產婆派 遣

の暗淵に落し込んで了得ず押し流されて作品を込んでする。

今、一歩暗淵の中に足踏み こんでそのあたりを観照する か、或ひは逆に一歩退き薄明 の光の中に突き進むかしなけ ればならなかつだらうに。

おいきをした思想犯の作家 を云ふ展開の中にも滑り落 を云ふのだが、発展りする こともなくぎりぎりとそこへ であるが、その裸な自意識の であるが、その裸な自意識の であるが、その裸な自意識の であるが、その裸な自意識の であるが、発展りする こともなくぎりぎりとそこへ を達が内心の一隅でひそかに まふのだが、鶏子の夫であり をき方の実験者、運動から刑 生き方の実験者、運動から刑

で来て、百枚とか稱する『非常時論文』なるものを書かせてゐる。

先づ最初に、教授は現下の日本と、やがて來るかも知れぬ戰爭について警告する。これは確かに「非常時論文」の名に値ひするものかと思つて期待してページをめくつの名に値ひするものかと思つて期待してページをめくつたら、教授はほんの序論みたいなものを見せただけで、他のテーマに移つてゐる。これは確かに問題にすべき問題であることをイソテリのすべてが感じてゐるであらうと思ふのだ。版やかな饒舌より、突き込んだ完明こそが疑出ふのだ。版やかな饒舌より、突き込んだ完明こそが順はしかつた。

苦學同様の生活をしながら大學へ通びを通過させてでなければ 何じないと云ふ第一を 一度 関内に鳴子と云ふ女に足踏み が、固守するみづからの生活 が、固守するみづからの生活 が、固守するみづからの生活 が、固守するみでからの生活

主人公卷吉は自意識と肉養との間に落ち込んでみづからの自意識の虚妄を意識するのにが、作者は、まだまだはげしい生活意欲の上に、現實のに思はれるのだが、北海道小標田身の詩人である彼は充分にそれら自意識の哀歡を解じて居ない線に思はれるのだが、北海道小においら自意識の哀歡を知りるべき作品は人間的に我々のこのやうな力作と云つて然 教授と戦争

3-20826

连菜町-7月四

即

三二万国サ六

新寫·直航 無素 丸(月三四) 無本九ノ日出帆 東・九ノ日出帆

王 イヤ彼等の最も恐るべき中村 衙門なのです 中村 最もだ、だが吾々は未だそうした報告に接した事がないぢゃないか 王 質はへト、票を取り出し) 衙門の蔭に行われた不正の一つです 王 過去に於ける農民に對する役人の暴政に、傷つけられて來た長い間の中にそれに反抗する事を忘れ、身を護る事にキューキューしてゐるといふのが農民の性格に迄なつて了つたんです 王 それは無敬と崇拜ではなく、恐怖や忌避てす、これ

第

製賀直航 ●さいべりや丸(月三四) 毎・六ノ日出帆 毎・六ノ日出帆 雄素發節九時 雄素發節九時

水酒·废

電話3五六六九番 派遣婦會 東三馬路線電廠下 東三馬路線電廠下 東三馬路線電廠下 慶應看護婦會 **管**全 勉

木會へ I







◇◆◇◆ 神婦淋脚傳家 經人 トキリ 新品同様素 一大 表 風 呂 清水鍼灸院 同樣格安賣

大経路九十五號 大経路九十五號 大経路九十五號 大経路九十五號 大経路九十五號 大経路九十五號 大経路九十五號 大経路九十五號 大経路九十五號



ね王さん、俺

(夕) 第二幕第一場

省公署應接室

千昌紹介業

長衛事門 三省堂製本所 三省堂製本所

入置信事全终 1通経定 店質屋濱村 中)

「さ」やかな省公署の應
等ある、王と中村官吏對談等ある、王と中村官吏對談等ある外殺風景卓
とに電話あり、部厚き書類

中村 街村制 ん、去年の秋流行した街村制は言はよ街村行政の基準を示したもので、實際に一から十迄其通り行われてゐるとは思ってゐないよ、未だんし改革さるべき事實が裏面に多い事だららと思つてゐる、だから、そういつた裏面の事は君遠溺系の官吏の教へを受けたいと、かねんし希望 村思ひ? 村制はうまくいつてゐると………時に中村さん、街

雅可四/大 說明調查、其他 第可四/大 製圖號床 說明調查、其他

大十鼠位より百別内外迄 満洲 興業銀行 庶務 課 研究 一般家貝も注文 一般家貝も注文

前弄頹本東町曙 町作製田市 今辨臨 滿鐵病院東正門前 愛整骨院

社成萬

門司、神戸(大阪行) 書が、神戸(大阪行) 高めりか丸 七月 古志めりか丸 七月 古志めりが丸 七月 六日 はるびん丸 七月 六日 はるびん丸 七月 十一日 はるびん丸 七月十二日 然 河丸 七月十二日 然 河丸 七月十二日 端いかる丸 七月十二日 はるびん丸 七月十二日 がいかる丸 七月十二日 はいかる丸 七月十二日 がいかる丸 七月十二日 はいかる丸 七月十二日 はるびん丸 七月十二日 がりかる丸 七月十二日 がりがる丸 七月十二日 がりがる丸 七月十二日 がる アート 大道出れる

塗裝

ンザ

イン

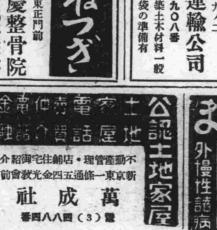
製設作計

裝師

電岡看板

電話 ③二九四五番







海湖河二丁目十八番地 東三條交番前 下出一條交番前 下出一次

別の単連絡切符を



特許商標出願審判會社組合設立手續會社組合設立手續 日本辯護士協會理事 性軍大臣指定 軍大臣指定 軍大臣指定 原 特法 奉天事務所 許律 東語(3)三六一一級語(3)三六一一級語(3)回七四七級語話(3)回七四七級 2 兵



牛 島

春

子 原

王屬官

八幕

研

脚 色"

保子林 バマ下話が判るぞ、 やが渡さんといべば、判り で貰ふかな、オイ王何つち だ

張 類まれやしねへ、たゞ貴 は邪魔になるんだッ 貴様、趙牌長に類まれ 親すがりて) 親すがりて) 親すがりて) やめておくれ、こわ

交藝時評

中央公論七月號評

(母の泣き麞の中に) 一部かに幕ー

者うれひなし 者うれひなし 一聯の短歌う 一聯の短歌う 一聯の短歌う 一聯の短歌う 一時の短歌う 如く今村久米 子女史と相並 おた。途中田會つた記者 に言ふことに「あたし声 に言ふことに「あたし声 情ぢやなかつた 情ぢやなかつた 上の 風呂 敷包 みを ヒラ感心でしよ」そして膝の感心でしよ」そして膝の

派遣と募集
永樂所東二條通り八島小學
永樂所東二條通り八島小學

内地みやげ ロシ ヤ菓子 ○中中四(∞)

新茶八荷 電話で多次ニセ八番 し渡ま舞

電話(3)五〇九六八一力パン店の以所説町二

土曜日午後六時よ

和洋峰長春堂 歌語三—三九— 歌語三—三九—

速迅切一扱取 扱利便貸賃話 京土地建物會社 電話用達部 東一條通り四六

幸清流小皷 教授

電(2)四四五三番 (2)四四五三番

話即命金融 帖名其仙多頃貨 なる當社へ!!

原物大見切 に登明三丁目 - 五 電 3 二七七七号 盆

京

日本領事館正門幼

各一般女中及 窓時女中、看護婦、女爺住、 交店員、女事務員、女者社、 文店員、女事務員、女者社、 入れたし 込れたし 月板ビル電(三)六七〇九番が一部職業紹介所へが一番機業紹介所へ 大募集

棉 所支製得 da

眼 ラ 水 L 專門藥

打ちをする作品と云ふに充分を被の評論集小説の運命の裏の上の一作と

と、これらの言葉と思ひあった?

王 残念乍ら之は領收證ですが一枚に付一元五角ですが一枚に付一元五角ですが一枚に付一元五角ですが一枚に付一元五角ですが一枚に対する屠宰捐は二月

東一條橋語九州堂寮院

學

藝

いる。 をはその中でこう放言して 實行力に参つて了つた。

部に取り上げ一昨日は此の 前に取り上げ一昨日は此の

(帝都キネマ前)

公司

綜合教授

レスト集集

数 3 五人六七

申付 ふーむ、實に良い事を めたものです 勿論役所です、屯丁が集

文人 水職の人は男女をさい。各方面に孔つて廣く人 材を求めてゐます。

大和軍 (3)二七四七 三泰公司

あ

依る運搬

家博名文义

安心散 物果確實 為果確實 治謝町二丁目十人番地 古光堂療院

大頭 九州行近道 十月、廿日、卅日、卅日、卅日、廿日、廿日、廿日、卅日、卅日、卅日、卅日 一五日、十五日、廿 五日、十五日、廿 五日、十五日、廿

陸軍 大

藥房 (3) 六五二二 三三六四 六六〇七 二张二元

態に致します

亞

ラフ

9

各號揃て居ます。

三十日角 電話的三大六三

年グンリアベーラーロ 年は油注

張出京新 ルニリ通典中









東京大相撲與行地市民待認の東京大相撲與行地が大相撲與行地が大相撲與於執行
を被定ないて基本人く関放の妙妹を公開する事にないて基本人と関すの時間大同大街ニッケ前空地に於て與行所の地道祭を行つた、よりニッケ前空地に於て與行所の地道祭を行つた、上りニッケ前空地に於て與行所の地道祭を行つた、大相撲横綱王命が行ばれ越會高島檢查役ほか参列者の玉串の奉奠あが行ばれ越會高島檢查役ほか参列者の玉串の奉奠あが行ばれ越會高島檢查役ほか参列者の玉串の奉奠あが行ばれ越會高島檢查役ほか参列者の玉串の奉奠あが行ばれ越會高島檢查役ほか参列者の玉串の奉奠あが行ばれ越會高島檢查役ほか参列者の玉串の奉奠あが行ばれ越會高島檢查役ほか参列者の玉串の奉奠あが行ばれ越會高島檢查役ほか参列者の玉串の奉奠あが行ばれ越會高島檢查役ほか参列者の玉串の本章を

間(十一日の日曜を除く)中央銀行劍道々場において暑中稽古を行ふこととなつた、開始時間は毎日午後五時半とし、上曜及び十六日は午後二時からである、なほ十三日から十ろ日までは大連より高野範土

期日變更

式庭球

五、六の三日

滿洲帝國武道劍道部

大庭球 (男女共) 軟 (男女共) 軟 (男女

満洲輸入組合聯合會第九同定

入組合貸付名稱中從來普通貸田邊兩民選任された、なほ輸

海線新京支社では最近一般旅 をよった常置し押捺の求めに たった。 から應募すること」なつた、 から應募すること」なった。

暑中稽古を開始

あすから中銀道場で

室で開催協議の結果をで開催協議の結果

關東局の

ハリキリ土俵開き

抗試合を行ふ筈である

滿洲國體育大會

雨なき限り

再狩りけふ決行

京

納凉列車は

躊着は午後四時半である 決行、新京出發は午前十時半

巴旅館主の名 を騙る窃盗

をうけた新京署でも旅館、 下宿屋、貴金屬商店などについて源力捜査、四月二十二日 いて源力捜査、四月二十二日 かち二十七日まで市内東一條 通り巴旅館に林七雄と稱して 投宿した男が四カラットのダ イヤと金時計を一千団で阿曾 時計店に賣却した事質を聽込 もた谷本刑事が早速三國署に 私だ谷本刑事が早速三國署に

裝飾店を利用し

防空思想宣傳

輸組加盟商店の催り

と謂すること」なつた

満鐵支祉の

スタムブ圖案

遊覽地は水氣多くたとへ本日情報に依れば昨日の雨のための豫定のところ公主讃よりの

るので降雨なき限り強定通りの際定のところ公主儲よりの便能には水氣多くたとへ本日間延期して十日、十一の土曜間延期して十日、十一の土曜間を開発四日擧行する事に決定したまた同禄四日擧行する事に決定した。

本年四月上旬蘆源温泉で湯客 ボーカッチナ鎖つき金時計時價五 ボーカッチナ鎖つき金時計時價五 ボーカッチナ鎖つき金時計時價五 ボーカッチナ鎖のき金時計時價五 ボーカッチナ鎖のき金時計時間五 ボーカッチナ

福井縣三國警察署では日滿雨

成績如何で更に増額 じ二百萬圓貸出

日海状態から完全に脱して名の水不能は恐しと言っては更に増額も辭さなによつては更に増額も辭さなによっては更に増額も辭さないと言い耳寄りな朗報=興銀いと言い耳寄りな朗報=興銀いと言い耳のでは更に増額も辭さな

れた

味の電報が三國署から国けら

石二鳥的名案であるが、そのとなる意味の双方にとつて一となる意味の双方にとつて一

古都警察廳では城内新市場長安旅館止宿蘇亞客峯(三六)を磐師法違反及び錦盗罪で留置取調べ中である、同人は昨年三月前記旅館に止宿、醫師の心得のあるところから無免を施してゐたもので被害者も 金側腕時計(價格五十圓)をこの外城內享蓮利時計店からこの外城內享蓮利時計店から

野球延期

日入場式を舉行

京

確な

雷話

333 二二六

二〇五

=

京

信

出來

3

用正

龜

岡

店

自

0

五三四六番

その他大經路、二道河子各教と會々堂祈薦會及び聖潔會、

既の才能による鮮かな書様式をに四日から六日まで向ふをとに四日から六日まで向ふをになった。氏の天曜することになった。氏の天曜でのより、記念公會堂に於て開

新の氣をもたらすものとして

時間變更

輸入組合勤務

れた 教京輸入組合執務時間は今回 新京輸入組合執務時間は今回

邓軍第五分會 召集演習

郷軍新京聯合分會第五分會で は四日午前四時から中央通り に於て摸擬召集演習を行ひつ に於て摸擬召集演習を行ひつ に於て摸擬召集演習を行ひつ は四日年前四時から中央通り 果、二日東京支社杉江建二君

富士町郵便所

長は元新旅順郵便局長若松喜ら開所することになつた、所設中の富士町郵便所は十日か設になった。所

選作決定 作曲を募集

の作品を一等一席に決定、杉 江君の傑作は「敷いて延ばした」と題する五連四節のもの であるが社員會では七月十五 日號の協和紙上でこの作曲を はかねて鮮瀬講演行脚を續け株式會祉社長たる河野矢一氏株式會祉社長たる河野矢一氏

日に行はれることに 下時入場で が職は十七 が職は十七 のるが、これ

會議室で開催、

指導者會議

前十時至午後五時)自十月十一日至三月末日(自午年前九時至午後四時)自十年前九時至午後四時)自十年前九時至午後四時)自十年前九時至十十年日

京タク 答業 京タクで一京タク 答業 京タクで一部の他營業方針につき協議を行いたる 後三時から記念公會堂にて全營業所長の記念公會堂にて全營業所長の他營業方針につき協議を行いた。

西本顧寺行事

慈昭

連錦州省 警察副總監 です目下自宅に於て靜養中で をなしたが未だ全快の域に達 をなしたが未だ全快の域に達 をなしたが未だ全快の域に達 をなしたが未だ全快の域に達 所義して、豊島外政巡査も同署平田新、豊島外政巡査も二氏は二日附をもつて巡査部二氏は二日附をもつて巡査部の第4条を開発した。 川崎巡査辭職

ラック 和やかな う陽を浴 **英部院長に伴はれ挨拶に來社** 電任した上原朝次氏は三日朝 初京共立醫院に事務長として

も裸でムんす

重要を始めせ築

・五日までに庶務課庶務 込むこと、審査の上傷 救世軍指 揮官

那及び補別におけ

〈管制と

就て

電業からの

御知らせ

(防空司令部)

『防空電球』を御使用の場合は、カバーは要りません、ますから、室内電燈は總て六〇平以下に御取替の上、

となり一般水泳者もなかつた【急負は雨中のとなり一般水泳者もなかつた【急順は雨のたる豫定であった指導者の模範水泳は降雨のた務體育係、各關係者等参列新京神社神職の司務體育係、各關係者等参列新京神社神職の司務體育係、各關係者等参列新京神社神職の司務となり、一般の一般を対した。

のた横司會時三1京 プめ行祭主か日ル白 1中はで事ら午開朝 ル止れブ、降後き町

悄

0

けふ祈禱會 (七〇) 夫

三日午後七時よりヤマトホテ七日歸京したが體育聯盟では

五日率天へ出磯の豫定である世軍で講演會、祈壽會を開き 全滿卓球選手

三、門軒燈は二、街路燈は

慰勞會開催

三日暇乞挨拶に來社した島安巌氏は遼陽縣警察に榮轉 松島警正榮轉 四、廣告燈、看板燈、ネオン燈(ケッチ)三、門軒燈は、スキッチを切つて消し、無い分は雷球をゆ 燈火管制について御不審の點が御座いましたら電菜相談所へ御問合せ下さい 登しませんが、ラデオやサイレンで通知がありますから窓の蔽をはずして下さい。 電視 から窓の蔽をして下さい、非常管制(空襲管制)が解除され警戒管制にもどる時は、電燈の熱波 が黙滅しましたら非常管制(空襲管制)に這入つたのであります。 最入口は二重に蔽を設け、出還入りしても店内の光が洩れない様にして下さい。

▲先鋒柴田▲四將秋山▲中里越智▲副將宮内▲大將福里(寫眞は關東局芙蓉寮土田(寫真は関東局芙蓉寮土 募 女店員数名年齢十四五歳の者本人直接御来店を乞ふ来店を乞ふ 至驛のの年 急前出方齢 御ツ來に三 來」るて十 リストビユロー

希望者は履歴書持姿本人來談ありたし

特別市建國

路四一〇

20 一五三五

看護婦及見習看護婦數名



名實 カールスベルグ獨逸生ビールスベルグ 全滿一 策の徒然にお立寄下さいませの低廉はキツト御氣にお召しかと存じます散の低廉はキツト御氣にお召しかと存じます散をがしたがある。 は平に御容赦下さいませ連日超満員を厚く御禮申上げます不行属の點 生きビ 名 物

事務長

上原共立醫院

電話 三三川川〇〇番へ

告 0

れない別部である。

別ちて、いつまでも顔があげら

主臓は、此の質外な結果に、呆

「とに作、一般は子の部屋へ」」

四大學病院指定常備

庭弱兒音

っ 揺者が思い、 減してしれ」。

さんげつくす酸代。飛船は場へられなかった。熱い顔が此めどもな

事を願って、お目に祈る日を、ど

の日も、來る日も、健方標の御無

でも、決して選(はないと依じま

んなに待つたかも知れません、そ

れだのに:

であた豊か様の事、お野しを翻つ でお供が致したう側座います」

(流版とは無り果てた刑部課)

後代は、しみとくと情な(見守

想みとも思はず、凡ての転情を

につかぬ.

着の終し記しはとた角 後代も、此處では話が

新は 満っつて一年前、

ったし思ひがけない奇しき物数り

病後恢復

そとでまた、観代の日から、ま

先づきの部屋へ

節ひ入れる数形心情 お詫びの申しゃうるなき

が、夜霞に沁みる肌寒さに、現を然として、酸(は言葉もなかつた

足とりを選ぶ刑部。 ・ 競声ない

伏せる刑部。 不満な酸代の身の上

「特で刑部、はやまるでない」

「お待ち下さいまし刑部様

主題と優代が、双方から刑部に

一面目ない……」

たあさましい姿が簡目なかった。 の探究よりも自身の此の難り果て

総つて引止めた。

「お別れ申しましてから妾は、

が競を得ひ流れて、背梁も出な

「刑部機、お懐かしう信じます」

やらに娘を見返った。

(百四十) 戀恋: 髑。 金林 子 杢

兵

五體の能力を構発に擁った、記 の夢ねてゐました島宗刑部様で朝の夢れてゐました島宗刑部様で朝 一瀬も早し、此の苦しい雰囲気にとりいかばかりか……」 水館、此の上のお情けには、何込 ± 邱衛

方に逢へる日まで、取歌へず予が 酸の鍵となつて積かつてゐたのち 追り取り万で築った家園の連中から刑部は逃れたい一念だった。 「いや、まだ話がある。それに此 共譲は、先づそれを引取らして 手の下しやうがない。一

座います」

として戦き上った。

主護よりも、刑部が成外に愕然

「おゝ、まことに其女は既代どの

つきる有難き化合せ、その時間に 「では、それ程までに…… 実利に 殿、御残ツー

社

一深れを黒翼しやうと、双眼を押し 一般の真宗を勝手に持ち起へた形

へる程に立版な表だ。 勝引上勝正を父と呼ぶか?

引主議正を父と呼ぶか? 見違い

蘇澤友吉商店 佐藤の瀬泉

油 本

ケーブル、トロツコ 鍍金研磨材料及ビ染料 鍍金研磨材料及ビ染料 自動車運輸一般 **會職 福東公司** 新京特別市東三馬**路** 電話③一人〇三

次回後の取扱

家

庭

に保

險

◎今般事務所を掲記の通り移轉仕候

五〇



農工機器工機器 事務所移轉御通知

商會出張所

荷梅

徳用な質流れ



寫眞額椽製造卸 衙學校會社御用達 會 社 **有** 一 一 郵便局前 り直接に 皆様の額ブチ店

抽畵 金銀

各官

四五三九番



夏の洋服類は 三京 浦宣 替 電三一三七七五番 二(開花前)

□製かば焼ト丼●

食道樂

靑

唸を生じて大評判

味覺で立つ||

葉

YAKAYAKAKAKAKAKAKAKAKA 軍送院

引運送越

運搬



崎商會





